平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年２月６日

上場会社名　前澤給装工業株式会社　上場取引所　東
コード番号　6485　ＵＲＬ　http://www.qso.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山本晴紀
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営管理本部経理部長（氏名）前田　近　ＴＥＬ　03-3716-1512
四半期報告書提出予定日　平成26年２月６日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	18,888	5.6	1,418	△10.4	1,556	△5.8	985	2.0
25年３月期第３四半期	17,894	2.8	1,582	13.4	1,652	13.4	966	22.6

（注）包括利益　26年３月期第３四半期　1,274百万円（43.6%）　25年３月期第３四半期　887百万円（33.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	81.90	－
25年３月期第３四半期	80.31	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第３四半期	38,134	29,327	76.9	2,437.05
25年３月期	36,843	28,473	77.3	2,366.11

（参考）自己資本　26年３月期第３四半期　29,327百万円　25年３月期　28,473百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	15.00	－	20.00	35.00
26年３月期	－	15.00	－		
26年３月期（予想）				20.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,800	1.9	2,190	17.3	2,380	15.4	1,370	13.9	113.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	12,500,000株	25年３月期	12,500,000株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	465,925株	25年３月期	465,925株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	12,034,075株	25年３月期３Ｑ	12,034,123株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想については添付資料のＰ．２をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
４．その他 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

①　全般の状況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安を契機として企業収益が改善するなど景気は回復してまいりましたが、米国の金融政策における量的緩和縮小を背景に新興国経済が減速するなど海外景気の下振れリスクが増してまいりました。

当社グループの属する給水装置業界におきましては、東日本大震災からの復興や消費税増税を見越した駆け込み需要を背景に新設住宅着工戸数が前年同期比を上回りましたが、円安の影響により、主要原材料である銅の価格は高値で推移しました。

このような環境下、当社グループは、水道事業体の耐震化に向けた取組みにあわせ、施工性と耐震性を確保した製品の販売を強化するとともに、暖房部材の販路拡大に努めてまいりました。

これらの結果、売上高につきましては、前年同期比5.6％増の188億88百万円となりました。経常利益につきましては、主要原材料価格の高騰から前年同期比5.8％減の15億56百万円となりましたが、投資有価証券の売却等により四半期純利益は前年同期比2.0％増の９億85百万円となりました。

②　セグメント別の状況

〔埋設事業〕

埋設事業におきましては、新設住宅着工戸数の増加や水道事業体の布設替工事等により、分・止水栓、継手類の販売が増加し、売上高は、前年同期比4.9％増の113億94百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料価格の高騰から前年同期比7.7％減の29億８百万円となりました。

〔地上事業〕

地上事業におきましては、暖房部材の販路拡大や新設住宅着工戸数の増加に伴う給水・給湯配管部材などの販売が増加したことにより、売上高は、前年同期比12.7％増の37億49百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料価格の高騰があったものの、増収効果から前年同期比13.2％増の８億79百万円となりました。

〔商品販売事業〕

商品販売事業におきましては、売上高は、前年同期比1.8％増の32億16百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比2.3％増の３億77百万円となりました。

（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,927	10,809
受取手形及び売掛金	8,640	8,980
電子記録債権	564	1,573
商品及び製品	2,862	2,883
仕掛品	72	149
原材料及び貯蔵品	843	999
繰延税金資産	142	47
その他	181	156
貸倒引当金	△16	△18
流動資産合計	24,218	25,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,771	2,700
機械装置及び運搬具（純額）	752	675
土地	5,248	5,763
建設仮勘定	54	16
その他（純額）	172	180
有形固定資産合計	8,999	9,336
無形固定資産	181	157
投資その他の資産		
投資有価証券	2,174	2,302
長期貸付金	12	10
保険積立金	1,114	633
繰延税金資産	2	0
その他	157	127
貸倒引当金	△18	△15
投資その他の資産合計	3,443	3,059
固定資産合計	12,624	12,552
資産合計	36,843	38,134

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,169	6,852
未払法人税等	436	165
賞与引当金	194	59
役員賞与引当金	38	30
その他	810	943
流動負債合計	7,649	8,051
固定負債		
繰延税金負債	118	197
退職給付引当金	504	486
資産除去債務	4	4
その他	93	66
固定負債合計	720	755
負債合計	8,369	8,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	21,566	22,130
自己株式	△694	△694
株主資本合計	27,941	28,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613	726
為替換算調整勘定	△81	94
その他の包括利益累計額合計	531	821
純資産合計	28,473	29,327
負債純資産合計	36,843	38,134

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	17,894	18,888
売上原価	12,541	13,620
売上総利益	5,352	5,267
販売費及び一般管理費	3,770	3,849
営業利益	1,582	1,418
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	28	30
保険解約返戻金	－	17
スクラップ売却益	47	94
その他	17	21
営業外収益合計	100	176
営業外費用		
売上割引	20	20
為替差損	10	16
その他	0	0
営業外費用合計	30	37
経常利益	1,652	1,556
特別利益		
投資有価証券売却益	－	59
特別利益合計	－	59
特別損失		
固定資産除却損	10	6
特別損失合計	10	6
税金等調整前四半期純利益	1,641	1,610
法人税等	675	624
少数株主損益調整前四半期純利益	966	985
四半期純利益	966	985

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	966	985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	113
為替換算調整勘定	1	175
その他の包括利益合計	△78	289
四半期包括利益	887	1,274
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	887	1,274

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	埋設事業	地上事業	商品販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,862	3,328	3,160	17,351	542	17,894	－	17,894
セグメント間の内部売上高または振替高	0	330	10	341	688	1,030	△1,030	－
計	10,863	3,658	3,171	17,693	1,231	18,925	△1,030	17,894
セグメント利益	3,149	776	368	4,295	158	4,453	△2,871	1,582

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

２．調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,871百万円は、セグメント間取引消去△８百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△2,862百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	埋設事業	地上事業	商品販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,394	3,749	3,216	18,360	527	18,888	－	18,888
セグメント間の内部売上高または振替高	0	376	16	393	1,135	1,528	△1,528	－
計	11,394	4,126	3,233	18,754	1,662	20,417	△1,528	18,888
セグメント利益	2,908	879	377	4,164	140	4,305	△2,887	1,418

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

２．調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,887百万円は、セグメント間取引消去△６百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△2,880百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４．その他

(1) 役員の異動

同日開示いたしました「人事異動に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) その他

該当事項はありません。